

テーマ	看護職員臨地実習指導者養成講習会（県受託事業）																		
領域	資格認定教育	会場	看護研修センター 朱鷺メッセ	受講料	講義資料代 15,000 円														
対象	原則として、次のいずれにも該当する者で、定員は 60 名程度とする。 （１）看護師等学校養成所の実習施設に勤務する者で、実務経験 3 年以上を有する者。 （２）現在、実習指導者の任にある者または、次年度に上記（１）の実習施設の実習指導者となる予定にある者。 （３）年齢 45 歳未満の保健師、助産師、看護師である者。 募集数(60 人)応募数(42 人)受講者数(42 人)会員数(31 人)非会員数(11 人)																		
日時	令和 5 年 8 月 2 日（水曜日）～10 月 27 日（金曜日）（41 日間）																		
教育目的	看護師等学校養成所が学生の臨地実習を依頼する施設において、実習指導者の任にある者または、次年度以降にこれらの施設の実習指導者となる予定の者が、看護教育における実習の意義及び実習指導者としての役割を理解するとともに、必要な知識・技術を習得することにより、看護教育の質的向上を図ることを目的とする。																		
講師	大学及び看護師養成所の講師 28 名（e ラーニング含む）、演習支援者 9 名																		
内容・方法	令和 5 年度新潟県看護職員臨地実習指導者養成講習会便覧のカリキュラムに基づいた講義・e ラーニング及び演習 合計 8 科目 12 単位（720 時間）																		
結果・評価	1 講習会修了者 42 人 2 受講者の講習会終了時の理解度及び目標達成度評価 アンケート 回収率 98% （１）e ラーニング及びオンライン授業科目 評価尺度 4:理解できた 3:ほぼできた 2:あまりできなかった 1:できなかった 1) 基礎分野																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>教育原理</th> <th>教育方法</th> <th>教育心理</th> <th>教育評価</th> <th>看護論</th> <th>看護教育課程論</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>理解度</td> <td>3.1</td> <td>2.6</td> <td>3.0</td> <td>2.7</td> <td>3.3</td> <td>3.0</td> </tr> </tbody> </table>					区分	教育原理	教育方法	教育心理	教育評価	看護論	看護教育課程論	理解度	3.1	2.6	3.0	2.7	3.3	3.0
	区分	教育原理	教育方法	教育心理	教育評価	看護論	看護教育課程論												
	理解度	3.1	2.6	3.0	2.7	3.3	3.0												
	2) 専門分野																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>指導の原理と実際</th> <th>カンファレンスでの指導</th> <th>看護過程</th> <th>基礎看護学</th> <th>地域・在宅看護論</th> <th>成人看護学</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>理解度</td> <td>3.5</td> <td>3.7</td> <td>3.2</td> <td>3.6</td> <td>3.6</td> <td>3.3</td> </tr> </tbody> </table>					区分	指導の原理と実際	カンファレンスでの指導	看護過程	基礎看護学	地域・在宅看護論	成人看護学	理解度	3.5	3.7	3.2	3.6	3.6	3.3
	区分	指導の原理と実際	カンファレンスでの指導	看護過程	基礎看護学	地域・在宅看護論	成人看護学												
理解度	3.5	3.7	3.2	3.6	3.6	3.3													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>老年看護学</th> <th>母性看護学</th> <th>小児看護学</th> <th>精神看護学</th> <th>看護の統合と実践</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>理解度</td> <td>3.3</td> <td>3.4</td> <td>3.5</td> <td>3.4</td> <td>3.5</td> </tr> </tbody> </table>					区分	老年看護学	母性看護学	小児看護学	精神看護学	看護の統合と実践	理解度	3.3	3.4	3.5	3.4	3.5			
区分	老年看護学	母性看護学	小児看護学	精神看護学	看護の統合と実践														
理解度	3.3	3.4	3.5	3.4	3.5														
（２）演習科目 評価尺度 4:目標達成できた 3:ほぼできた 2:あまりできなかった 1:できなかった ・実習指導法演習：達成度 平均 3.6																			
3 受講者の感想 ・各領域の知識が深まった。 ・実際にリフレクションを実践し、自らの実習指導には学生とのずれがあった。 ・e ラーニングは、「何度でも確認できてよい」「理解が難しい」と賛否両論であった。																			
運営の評価	・企画・運営については「非常に良い」「良い」「普通」が 76%であり、大きな課題なし ・開催時期については、適当な時期であった。																		
課題	・勤務表作成上、便覧の送付時期を早くしてほしいとの要望があり、県担当者と検討する																		
担当者	教育担当																		